

令和2年度 第4回佐久市社会教育委員会議次第

日時 令和3年2月15日（月）

午後1時30分～

場所 佐久市役所 南棟 大会議室

1 開 会

2 あいさつ

3 会議事項

(1) 事務局からの報告事項及び今後の予定について

(2) その他

4 閉 会

生涯学習及び公民館に関するアンケート 結果

手法：インターネットによる電子申請システム・無記名調査

期間：令和2年11月11日～令和3年1月3日

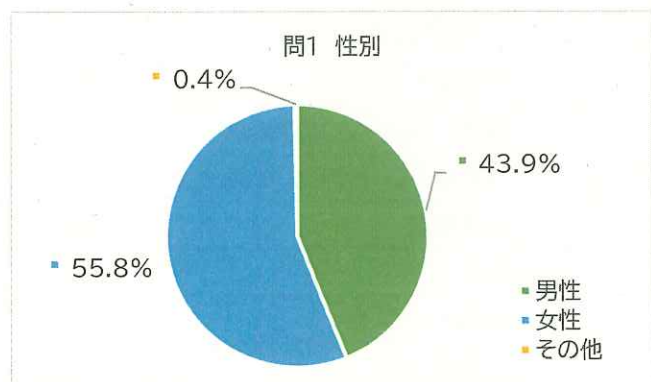
周知方法：佐久市ホームページ・佐久市 Twitter・佐久市 Facebook・さくネットへの掲載
市内公共施設への掲出、市主催イベント等でのチラシ配布

回答数：285 件

回答 No	回答内容	選択者数	割合
回答まとめ欄凡例			

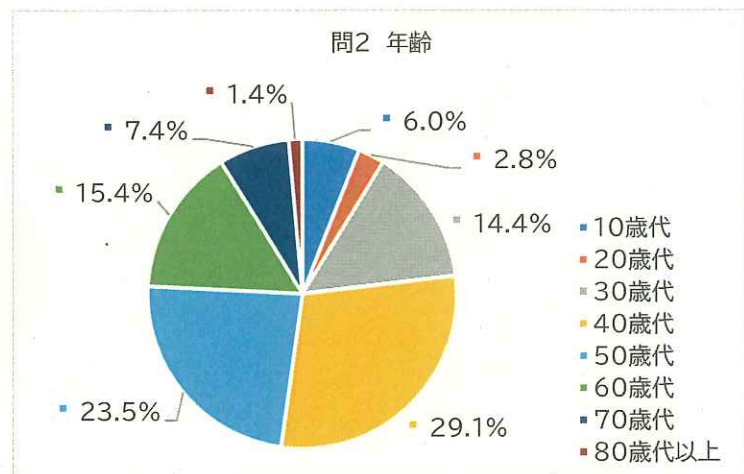
問1 あなたの性別をお聞きます

1	男性	125	43.9
2	女性	159	55.8
3	その他	1	0.4



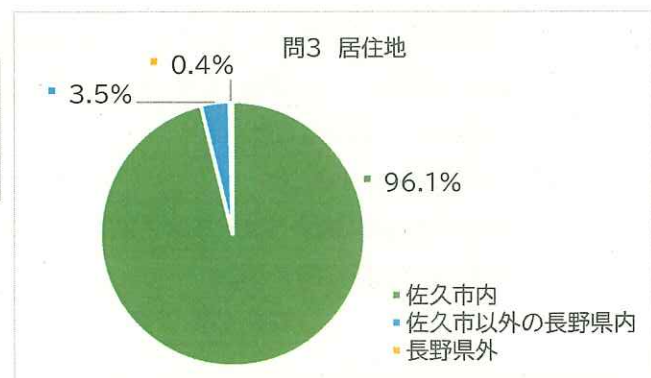
問2 あなたの年齢をお聞きます

1	10 歳代	17	6.0
2	20 歳代	8	2.8
3	30 歳代	41	14.4
4	40 歳代	83	29.1
5	50 歳代	67	23.5
6	60 歳代	44	15.4
7	70 歳代	21	7.4
8	80 歳代以上	4	1.4



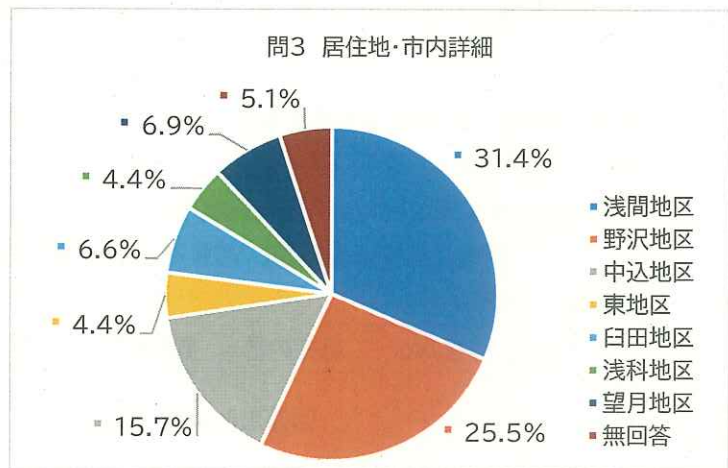
問3 あなたの居住地を教えてください

1	佐久市内	274	96.1
2	佐久市以外の長野県内	10	3.5
3	長野県外	1	0.4



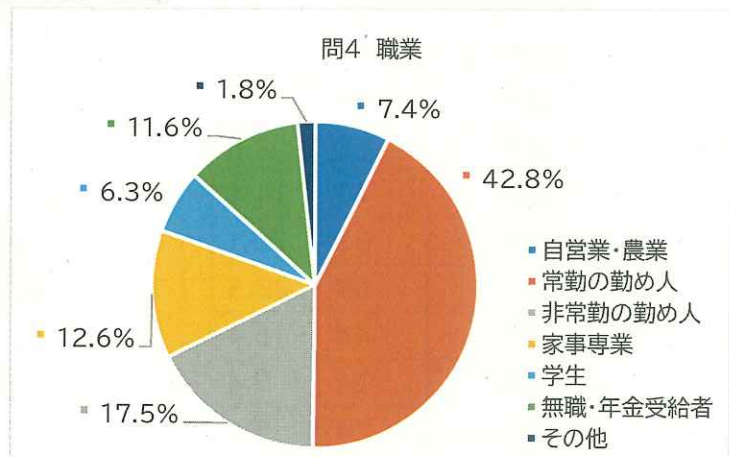
佐久市内にお住まいの場合、地区を選択してください

1	浅間地区	86	31.4
2	野沢地区	70	25.5
3	中込地区	43	15.7
4	東地区	12	4.4
5	臼田地区	18	6.6
6	浅科地区	12	4.4
7	望月地区	19	6.9
8	無回答	14	5.1



問4 あなたの職業をお聞します

1	自営業	21	7.4
2	常勤(フルタイム)の勤め人	122	42.8
3	非常勤(パートタイム)の勤め人	50	17.5
4	家事専業	36	12.6
5	学生	18	6.3
6	無職	33	11.6
7	その他	5	1.8



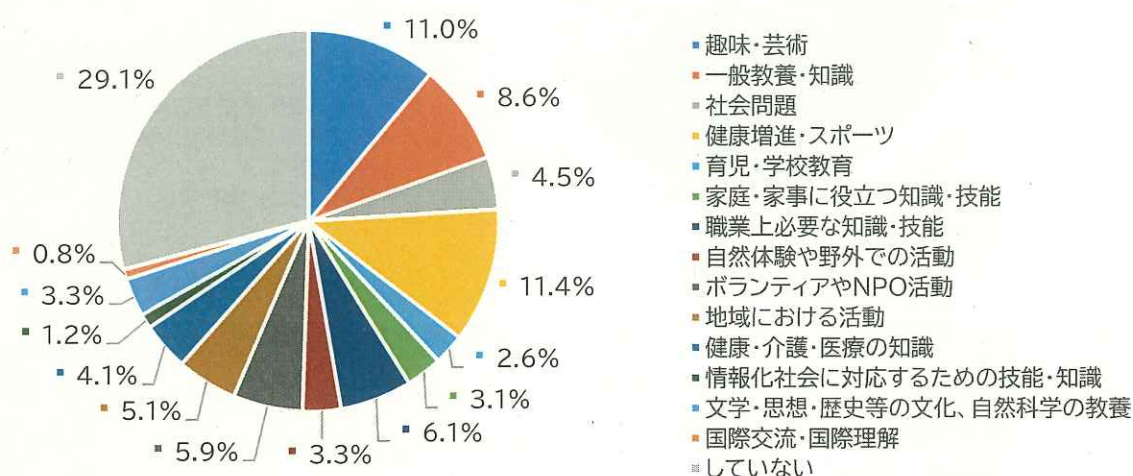
問5

1年以内に、学校以外で何かについて学んだり、講座等に参加したりしたことがありますか(複数回答可)

1	趣味・芸術的なこと(美術・音楽・茶華道・舞踊・囲碁将棋など)	54	11.0
2	一般教養・知識的なこと	42	8.6
3	社会問題に関すること	22	4.5
4	健康増進(健康体操・ウォーキングなど)・スポーツ(野球・サッカー・テニスなど)	56	11.4
5	育児・学校教育に関すること	13	2.6
6	家庭・家事に役立つ知識・技能(料理・DIY など)	15	3.1

7	職業上必要な知識・技能(情報処理・経理などの各種資格取得)	30	6.1
8	自然体験や野外での活動	16	3.3
9	ボランティア活動、ボランティアや NPO 活動に必要な知識・技能	29	5.9
10	地域における活動	25	5.1
11	健康・介護・医療の知識(生活習慣病の予防・介護知識など)	20	4.1
12	情報化社会に対応するための技能・知識(パソコンなど)	6	1.2
13	文学・思想・歴史等の文化、自然科学の教養(文芸・郷土史など)	16	3.3
14	国際交流・国際理解に関すること(外国語・外国の生活文化など)	4	0.8
15	していない	143	29.1

問5 1年以内に学んだり参加したりしたこと

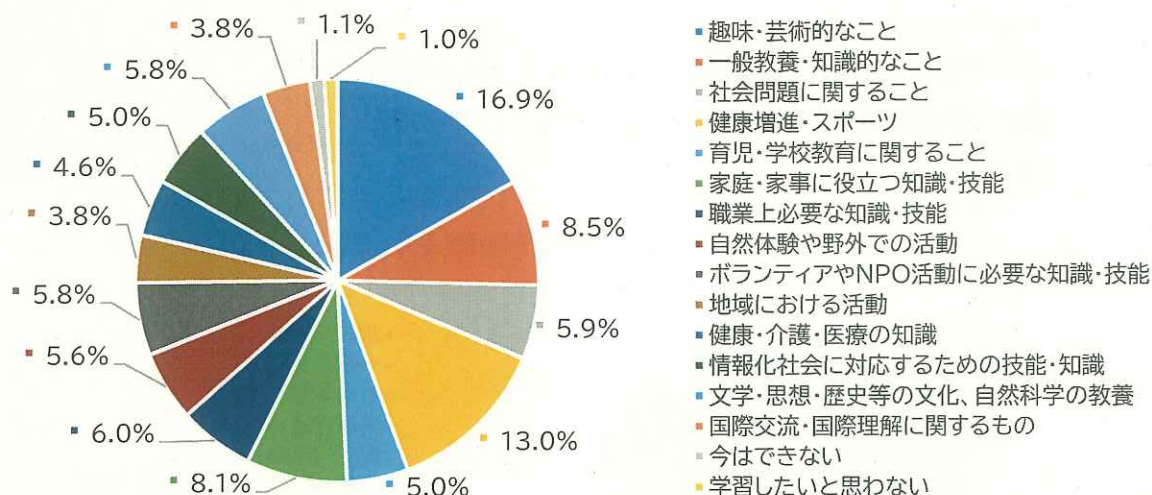


問6 あなたが今後学習したいと思うことは何ですか(複数回答可)

1	趣味・芸術的なこと(美術・音楽・茶華道・舞踊・囲碁将棋など)	163	16.9
2	一般教養・知識的なこと	82	8.5
3	社会問題に関すること	57	5.9
4	健康増進(健康体操・ウォーキングなど)・スポーツ(野球・サッカー・テニスなど)	125	13.0
5	育児・学校教育に関すること	48	5.0
6	家庭・家事に役立つ知識・技能(料理・DIY など)	78	8.1
7	職業上必要な知識・技能(情報処理・経理などの各種資格取得)	58	6.0
8	自然体験や野外での活動	54	5.6
9	ボランティア活動、ボランティアや NPO 活動に必要な知識・技能	56	5.8
10	地域における活動	37	3.8
11	健康・介護・医療の知識(生活習慣病の予防・介護知識など)	44	4.6
12	情報化社会に対応するための技能・知識(パソコンなど)	48	5.0
13	文学・思想・歴史等の文化、自然科学の教養(文芸・郷土史など)	56	5.8
14	国際交流・国際理解に関すること(外国語・外国の生活文化など)	37	3.8

15	今はできない ※記載要約 子育て・介護・仕事のため・時間が取れない・近くで講座等がない・なんとなく	11	1.1
16	学習したいと思わない	10	1.0

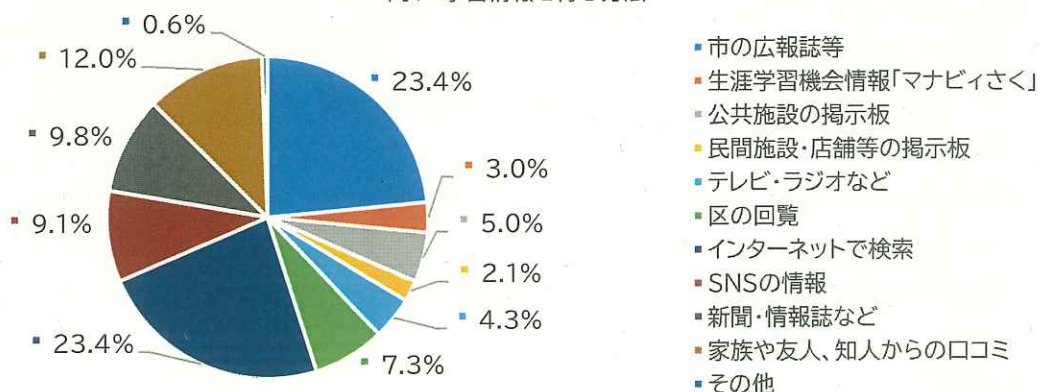
問6 今後学びたいこと



問7 学習の場を探そうとしたときに、どこから情報を収集しますか(複数回答可)

1	市の広報誌や市の生涯学習機会情報紹介ページ	170	23.4
2	生涯学習機会情報「マナビィさく」	22	3.0
3	公共施設の掲示板	36	5.0
4	民間施設・店舗等の掲示板	15	2.1
5	テレビ・ラジオなど	31	4.3
6	区の回覧	53	7.3
7	インターネットで検索	170	23.4
8	SNSの情報	66	9.1
9	新聞・情報誌など	71	9.8
10	家族や友人、知人からの口コミ	87	12.0
11	その他 ※記載要約 :チラシ・職場での情報収集・図書館で調べる・不明	4	0.6

問7 学習情報を得る方法

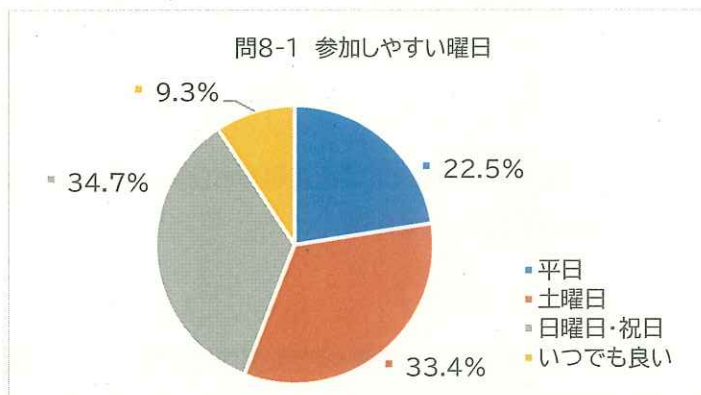


問 8

講座やイベント等について、参加しやすい日時や一回当たりの費用について教えてください(複数回答可)

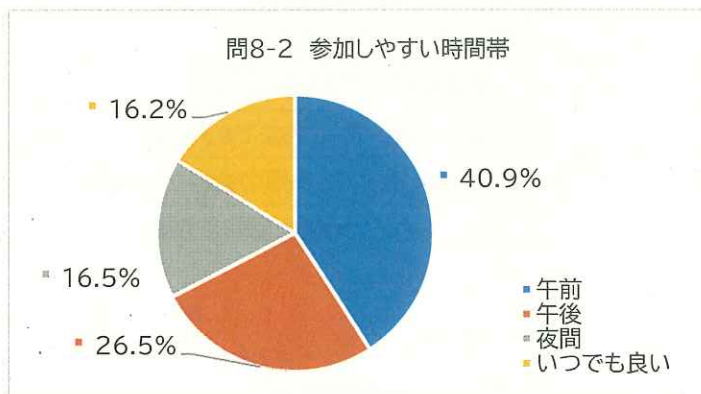
【曜日】

1	平日	87	22.5
2	土曜日	129	33.4
3	日曜日・祝日	134	34.7
4	いつでも良い	36	9.3



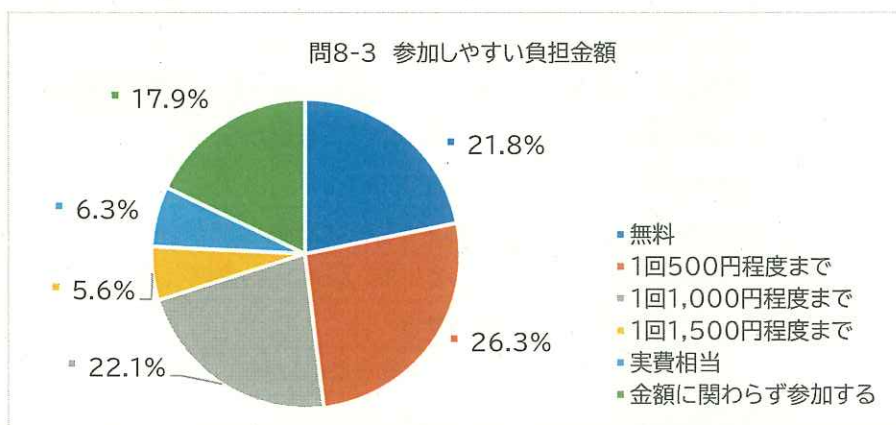
【時間帯】

1	午前	134	40.9
2	午後	87	26.5
3	夜間	54	16.5
4	いつでも良い	53	16.2



【費用】

1	無料ならば参加する	62	21.8
2	1回 500 円程度までならば参加する	75	26.3
3	1回 1,000 円程度までならば参加する	63	22.1
4	1回 1,500 円程度までならば参加する	16	5.6
5	実費相当の参加費であれば参加する	18	6.3
6	参加したいイベント等であれば、金額に関わらず参加する	51	17.9



問 9 居住地が佐久市以外の方にお聞きます。

お住まいの地域での、生涯学習の良い取り組みがあったら教えてください。(自由記述)

▶ 具体例のみ記載

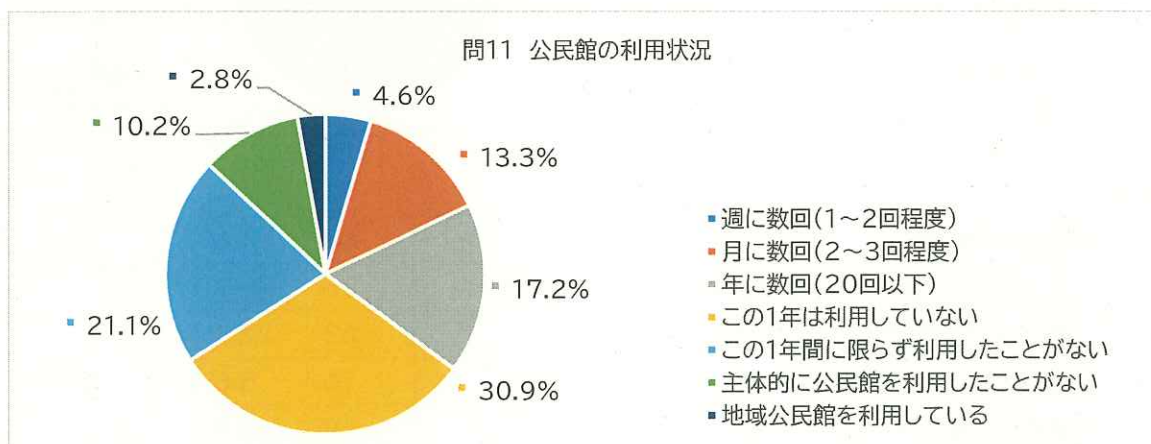
- ・いきいき体操・初心者のためのゲートボール教室・筆ペン教室・哲学カフェみたいなもの
- ・子どものプログラミング教室・産後ケア・朝活バランスボール・オンライン公民館・オンライン講座

問 10 生涯学習に関するご意見等がありましたらお書きください。(自由記述)

▶ 問 14 と併せ、別途記載

問 11 1 年以内に、公民館を利用(講座等の参加や学習室の利用も含む)しましたか。

1	週に数回(1~2 回程度)利用	13	4.6
2	月に数回(2~3 回程度)利用	38	13.3
3	年に数回(20 回以下)利用	49	17.2
4	この 1 年は利用していない	88	30.9
5	この 1 年間に限らず、これまで利用したことがない	60	21.1
6	たまたま参加したイベント等の会場が公民館だったこと以外に、利用したことはない	29	10.2
7	上記 8 館ではなく、地域公民館を利用している	8	2.8

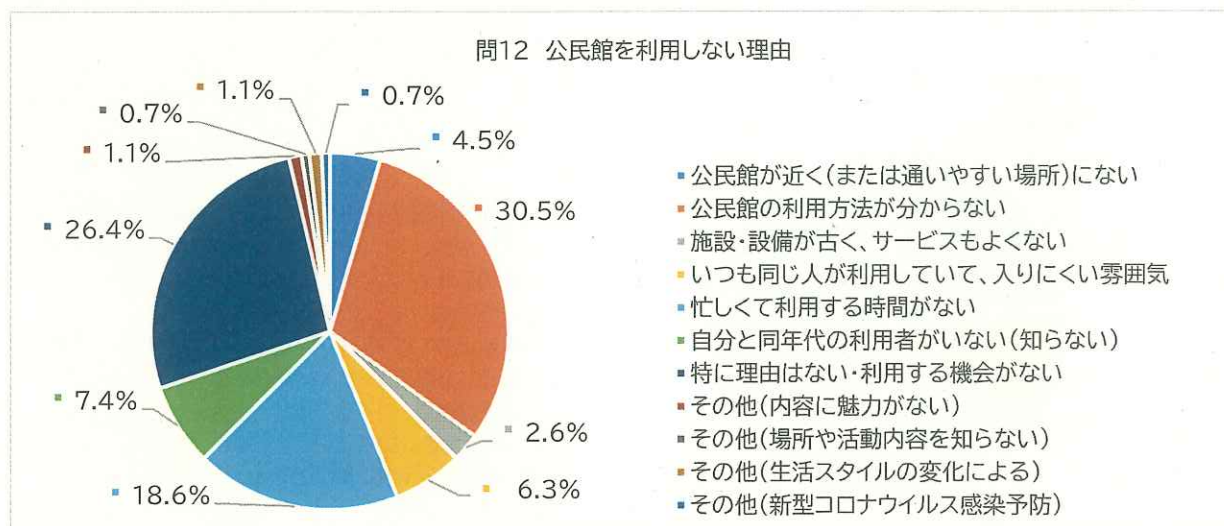


問 12 (問 11 で4・5・6とお答えの方)

公民館を利用していない(したことがない)理由は何ですか(複数回答可)

1	公民館が近く(または通いやすい場所)にないから	12	4.5
2	公民館の利用方法が分からないから	82	30.5
3	施設・設備が古く、サービスもよくないので他の施設等を利用しているから	7	2.6
4	いつも同じ人ばかりが利用していて、入りにくい雰囲気があるから	17	6.3
5	忙しくて利用する時間がないから	50	18.6
6	自分と同年代の利用者がいない(知らない)から	20	7.4
7	特に理由はない・利用する機会がない	71	26.4

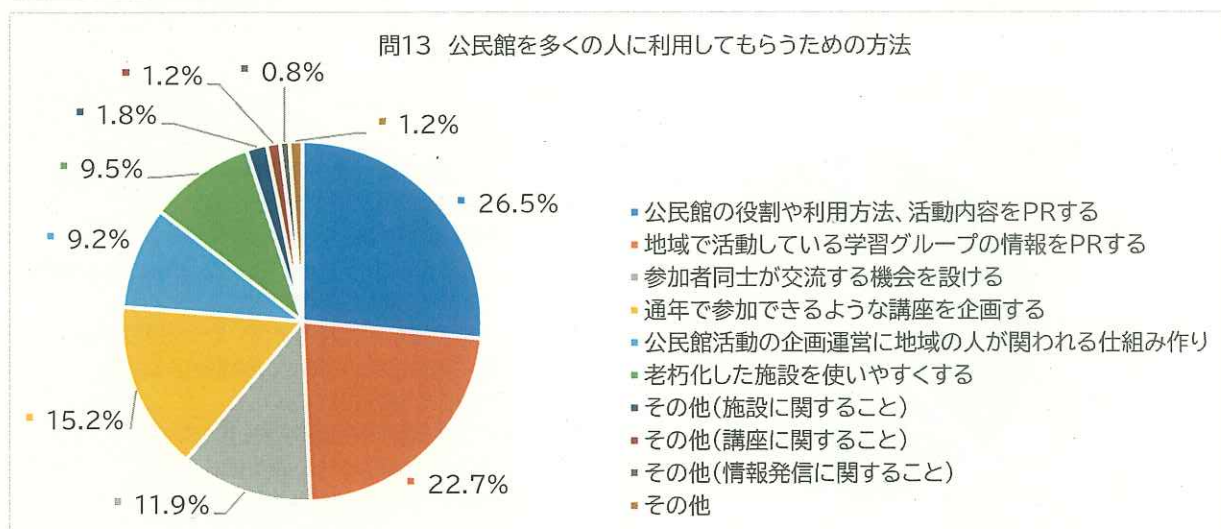
8	その他(内容に魅力がない)	3	1.1
9	その他(場所や活動内容を知らない)	2	0.7
10	その他(自らの生活スタイルの変化による)	3	1.1
11	その他(新型コロナウイルス感染予防のため)	2	0.7



問13 どのような取り組みを行えば、公民館がより多くの方に利用されると思いますか(複数回答可)

1	公民館の役割や利用方法、活動内容を広報誌・ホームページ等で広くPRする	159	26.5
2	地域で活動している学習グループの活動の情報(活動内容・加入方法等)をもっと宣伝する	136	22.7
3	講座等で、参加者同士が交流する機会を積極的に設ける	71	11.9
4	通年で参加できるような講座を企画する	91	15.2
5	講座等、公民館活動の企画運営に地域の人に関われるような仕組みを作る	55	9.2
6	老朽化した施設を使いやすく整える	57	9.5
7	その他(施設に関すること) ※記載要約 ・予約をインターネットでできるようにする等、ネットワーク環境の整備 ・カフェスペース、フリースペース、少人数で使える個室の整備 ・幼児が遊べる遊具、授乳スペース等の整備 ・駐車場の整備 ・いつでも開いているようにする	11	1.8
8	その他(講座に関すること) ※記載要約 ・講座の内容を魅力的にして、新規の人が入りやすいようにする ・講座の開催日時の選択肢を増やしてほしい ・子育て世代が参加しやすい講座を増やしてほしい	7	1.2
9	その他(情報発信に関すること) ・情報をまとめないで個別にすべて流す ・ケーブルテレビなどで公民館の特別コーナーをつくる ・SNS、さくネット、市の封筒などへの情報掲載	5	0.8

10	その他 ※記載要約 ・既存のグループに新しく入りにくい雰囲気がある ・開かれた場所にして、活動していなくても気軽に立ち寄れる寄合場所にする ・講座に参加している人の口コミ	7	1.2
----	--	---	-----



問 14

今後、公民館でやってもらいたい講座や学んでみたいこと、その他ご自由にお書きください。(自由記述)

▶ 問 10 と併せ、別途記載

【 問 10・問 14 自由記述 】

※生涯学習及び公民館について、記述が混在していたため、併せて記載する

※類似意見等については抜粋・要約して記載する

※個別の施設、行事についての意見は除く

■ 満足意見等

- ・とても充実している
- ・コロナ禍の中で工夫しながらいろいろやっていただけてありがたい
- ・職員にいつも丁寧に対応していただいている
- ・退職後の生きがいとして、生涯学習の大切さを強く感じている

■ 総体意見等

- ・新型コロナウイルスの影響もあり、学びたいと思う機会がない
- ・生涯学習＝高齢者対象というイメージがある。公民館等施設も、年齢問わず市民全体が共有できる施設ではないと感じている。
- ・生涯学習ってなんですか？ 何をしているのかわからない
- ・学ぶ姿勢が薄く、ファッション感覚で参加している人が多いように感じる

- ・すでに「仲間」が完成されていて、その中に入っていくことが難しい、怖いと感じる。ある講座を受講しようと思ったが、どんな雰囲気なのか、自分がなじめるのか不安で、結局受講しなかった。
- ・佐久市民でなく、他市町村の参加者が多いと感じている
- ・市民が公民館を利用する頻度を上げるためには、そこで催されるコンテンツが大きな要素なのか？「ここ公民館だったんだ」と後から認識するような利用者体験がデザインできないのか？と感じる。
- ・地域の人との交流も兼ねるような学習会があったら良いのでは
- ・なぜこの講座に参加したのか自己紹介を兼ねて話したり、講座を終えての感想を語り合ったりすると人と人のつながりが生まれるのではないかと感じる
- ・毎年同じような講座が繰り返されていると感じる
- ・自らの意志で、自己の研鑽のために参加できるような学習の場があればと思う
- ・災害時に地域で協力してできることを準備しておく、高齢者や立場の弱い方を助けられると思う
- ・地域公民館活動は、その時よしとして始めた活動が、後の人たちの負担になっている側面もあるのではないかと感じる。高齢化がますます進んでいく中、地域の公民館を活用することも大切ですが、役員の方の負担も考える必要があるように思います。
- ・職員の態度に傷ついたことがあるので参加しない
- ・区長さんと折り合いが悪いので参加しない
- ・趣味に合うものがない
- ・住所地の公民館以外の公民館の講座に気楽に参加しやすくしてほしい

■ 施設等ハード面への意見等

- ・自習室を土日も開放してほしい
- ・子どもが遊べるスペースを作してほしい
- ・インターネット環境を充実させてほしい

■ 参加者層・開催日時等への意見等

- ・乳幼児を連れての参加が大丈夫なのかわからず、申し込みを見送ったことがある。乳幼児連れ OK などの記載をしてほしい。畳の部屋だと、乳幼児連れでも安心して参加できる。
- ・(乳児)託児が同じ空間で行われているイベントがあればぜひ利用したい
- ・(幼児)託児があるイベントがあるといい
- ・夏休みだけでなく、子供が参加できる企画を増やしてほしい
- ・30代～40代向けの、アウトドアなど子どもと一緒にできるような講座があるといい
- ・講座の内容が高齢者向けが多いので、色々な世代を対象にしたものを企画してほしい
- ・若年層を対象にした講座は、金額が多少高くても知識教養など、自分を磨いて仕事や結婚に結びつくような講座があるといい
- ・例えば30代、50代、70代などの年代別に分けて開催したらどうか
- ・夜間や土日の講座を増やしてほしい
- ・子供が学校に行っている間の時間帯が参加しやすい
- ・同じテーマや講習を複数回(夜間や土日などのバリエーション)やってほしい。

- ・応募開始から 1 時間もたたないのに定員が埋まってしまう。そういう人気の講座は回数を増やすなどの工夫をしてほしい。予算上の問題であるならば、実費で参加費をとってもいいのではないか
- ・乳幼児学級は年間通して色々な体験や学習ができるが、年間通して同じ学習ができる場が欲しい
- ・一回限りの講座のほかに、数回にわたる講座を増やしてほしい
- ・参加費を上げて講師や内容を充実させたらどうか。使用する備品も、参加費を上げてもいいので充実させてほしい。

■ 情報発信への意見等

- ・活字離れしてなかなか広報を見なくなり、色々な催し物を終わってから知ることも多くて残念。佐久市の広報のネット版もあったら、もっと周知が図れるのでは。
- ・東京から移住してきたが、低料金で多様な活動に参加できるのがとてもいい。移住を促進する後押しにもなると思うので、もっと情報発信すべきと思う。

■ 具体的な講座開設要望等

- ・子どもが学べる書道教室やそろばん教室など(平日放課後開催)
- ・子ども対象のフラダンス教室
- ・わらべうた、リトミックなど親子対象の音楽の講座
- ・子供と一緒に学べる工芸(陶芸や竹細工や木工、紙すき等)を土日開催
- ・子供 OK な映画鑑賞。照明も少し明るく音響も少し小さめ、出入り自由など子供に配慮しながら一緒に見る。映画館ではもちろん、DVD もまともに観られないので・・・。
- ・子どもや孫に読み聞かせをするためのスキルアップ講座や竹とんぼの作り方を教えるための講座など、自分の好きなことで誰かとつながる講座があるとよいのでは
- ・赤ちゃんや子どもの病気やケガに対する対応を学べる講座
- ・プログラミングを子供に教えるための親の講座や、大人が楽しめるプログラミング講座
- ・小学生程度でもできる工作等
- ・移住してきた身として、寒冷地での過ごし方の講習会などあったらいい・佐久での冬の暮らし方
- ・防災と地域づくりについて
- ・被災した場合などのアウトドア知識、火の起こし方とかどんな道具でどんなことができるなど
- ・地域づくりの座談会や、活動グループへのお試し参加があるといい
- ・地域におけるよろづ相談所的な企画・会合
- ・高齢者の集い、QOL の向上について、独居老人会
- ・佐久の市政、行政に関する講座
- ・地域の歴史習俗、地域の偉人や豪族の変遷などの座学や関係する地域(市内、県外)の視察
- ・健康についての講座や筋トレなど体を動かすことを通年でやってほしい
- ・ゆるスポーツ(年齢や性別、身体的特徴や運動経験等を問わず楽しめるスポーツ)

・公民館主催の婚活パーティー

・男の料理教室(簡単に作れる家庭料理等)

・季節の料理教室(土日開講)

・ポルトガル語、語学

・油絵や水彩画

・簡単にできる手品教室

・宛名書きがうまくなる書道教室

・庭木の剪定の基礎やビバーの使い方

・浪曲

・囲碁講座

・複式簿記

・二胡

・音楽鑑賞(クラシック、ジャズ等の講座)の講座

・音楽喫茶のように自由に歌えるような講座

・茸採り体験やきのこ教室

・そば打ち教室

・アウトドアに関する講座

・リモート関連のこと、動画配信に関する講座

・心理学

・実用的なものばかりではなく、知的な興味を引くものや、教養に関する講座

・大人が本気で遊べる趣味の講座

・コロナ対策としての手作りマスク講座や鬼滅の刃で注目された大正時代の文化や鬼に関する講座など、時事に即したテーマであれば興味を持つ人が増えるのではないか

令和3(2021)年1月

教育長 棚澤 晴樹

本号のテーマ : 「with コロナ ～継続～」

○ はじめに

新年あけましておめでとうございます。
本年もどうぞよろしくお願いいたします。



新型コロナウイルス感染拡大がいまだ収まる気配を見せない中ですが、新年を迎え身も心もリフレッシュして節目の時を過ごしたいものです。

「with コロナ」は続きます。安心安全で有効なワクチン開発など、期待を寄せながらも感染拡大防止対策は改めて徹底して前へ進んでいきましょう。本号が少しでもその応援歌になればと願っています。

○ 「with コロナ」でがんばる子どもの姿から ～昨年の運動会でのこと～

平根小学校の近くに我が家の畑があります。校庭から大声で叫べば会話だって成り立ってしまいそうな距離です。

昨年9月19日、土曜日のことでした。同校では、コロナ対策から半日開催とした運動会が開催されており、スピーカーから流れる進行の様子は畑作業をしていた私の耳にもよく届きました。今年は何の学校でも来賓への案内を控えたので、私は畑で「実況放送」を楽しんでおりました。

お昼が近づいて、閉会式での児童代表のことがばが流れてきました。児童会長三石さんによる総括でした。その後半、感極まって涙ぐみながら一生懸命紡ぎ出す言葉に、私も涙せずにはいられませんでした。作業時にいつも首に巻いているタオルはこういう場合にも役立ちました。

本人の許可を得ていますので、次に紹介させていただきます。



数週間前までは、「最高の運動会にはならないのでは。」そう思っていた人は少ないと思います。私もその一人でした。小学校生活最後の運動会。今年の運動会のスローガン「勝敗よりも全力で闘うことを大切にしよう」は、全校の皆さんはもちろんですが、特に最後の運動会を迎える6年生に一番届いてほしいメッセージでした。

「くやしい」「悲しい」、そんな気持ちで練習したこともありましたが、今日どう変わりましたか。きっと、全力を尽せて最高な日になったと思います。私にとっても最高でした。今日まで、私たちのためにもものすごく考えてくださった先生方、毎日の励みになった家族や友達へ「ありがとう」、そんな想いを伝えられた運動会だったと思います。

本当に最高の運動会をありがとうございました。今日の感動を胸に、全校で笑顔輝く平根小学校を創り上げていきましょう。

(文責 棚澤)

コロナ禍にあって、様々な困難を乗り越えながら、フルスペックではないけれど特別な運動会が実施できたこと、そしてスローガンに掲げた「全力を尽す運動会」に全校一丸となってきたこと、・・・すべてが深い感動を生んだのだと思います。

昨年の11月のこと。県内の教育長会議の中で新型コロナウイルス感染症対策に係る情報交換がありました。長野県においても、小中学校のお子さんの感染例が複数確認されていた折でしたので、大変貴重な会となりました。そのある当該市の教育長さんから発信された内容を次に略記します。

「この度陽性が確認された児童は、自覚症状がなかったこともあり、検査を指示される直前までクラスの皆と通常の活動をしていた。直近のところでは、バスでの社会見学も一緒に行った。ところが、保健所により特定された校内の濃厚接触者は、PCR 検査の結果全員が陰性。これは、とりわけ校内における日常の感染予防対策が徹底できていたことの結果であると考えられる。」

マスク、うがい、手洗い、「三密」の防止、・・・これらを全校で日常的に徹底していたことで、感染拡大のリスクを抑えることができたという報告でありました。この情報は、早速市内全小中学校に届けましたが、私自身、手の洗い方が少々雑になってきていたことを反省する機会にもなりました。

そうはいっても全国的に感染拡大が続いている現実があります。万全の注意を払っていても「絶対」というわけにはいきません。万一の時には誰もが安心して治療に専念で

きる社会でなくてはなりません。

日常の各自の感染予防行動を改めて徹底することに加えて、皆が感染者の気持ちになれる温かな心をもっていたいものです。そして、繰り返しになりますが、一日でも早く有効なワクチン・治療薬が使えるようになってほしいですね。